



【学校HPへのQRコード】

教育目標「 想い合い 学び合い 共に高め合う 子供の育成 」
～ あいさつ・ボランティア・学び合いのある学校 ～

〒899-8606 曾於市末吉町深川3669番地5 ☎76-1127 <http://yanagizako.synapse-blog.jp>



【ブログへ直接飛ぶQRコード】

「歩いて帰ろう」

校長 佐藤 義明

「鬼は～外、福は～内」

今年は珍しく2月2日が節分に当たりました。最近、ご家庭でも豆まきなどの季節を感じられる行事をなさいますか。ある地域や神社では、ちょっと変わったかけ声で豆をまくそうです。

「鬼は～内、福は～内！」

そもそも、鬼は自分の心の弱い部分、つまり自分の一部ですから、克服すれば転じて自分の長所（福）が一つ増えることとなります。そんな気持ちで豆をまくと、また少し心が温かくなりませんか。早いもので、二十四節季では、「立春」を迎えました。

さて、本格的に春に向かう清々しいこの時季に、新年度の好スタートを見据え、就寝・起床時刻・学習や持ち物の準備をする時間等を含めた生活リズムの整え方と合わせて、歩くことの大切さについても、ご家庭で話題にしていただけると幸いです。

自分の足で歩いて登校するよさを、次のように感じています。

○ かけがえのない命

通学路を歩いて登校する中で、危険箇所を確認したり注意すべき行動を学んだりしながら、危険を予知・察知し、回避する力が育ちます。時には、指導を受けることもあるでしょうが、そうやって、常に大人から守られるのではなく、自力で危険へ対応する力が徐々に身に付いてきます。

○ あいさつ

すれ違う地域の方、見守り隊の方、友達との朝のファースト・タッチ。温かく、やわらかな言葉をかけることができるでしょうか。学校では、「語先後礼」のあいさつを奨励しています。いつでも・どこでも・だれにでも、自分の方から進んで気持ちのいいあいさつができるようになって欲しいと思います。あいさつは人間関係づくりの要です。

○ 第2の心臓

毎日歩いて登下校することは、脚の筋肉が強化され血液の循環を促すことにつながり、無意識に心臓のはたらきを助けています。そのため、心臓が丈夫になり、大脳への血の巡りも良くなるため、頭のはたらきも活発になります。例えば、車で送る場合も少し学校の手前で降りてみましょう。毎日1kmの道のりを歩いて登下校する子どもは、往復2km、1年間の授業日数は約200日ですから6年間では？

$$2(\text{km}) \times 200(\text{日}) \times 6(\text{年間}) = 2,400\text{km}$$

曾於市（柳迫小）を中心に、半径2,400kmの円を描くと、択捉島・ロシア・モンゴル・中国・フィリピンまで歩いたこととなります。すごい距離ですね。

○ 子供だけの時間

案外、子供だけの時間って少ないものです。学校・家庭・地域・・・子供たちは、いろんな場で大人と係わりながら生活しています。子供たちだけで登下校しながら、どんな話をするのでしょうか。みなさんの子供時代はいかがでしたか？これはこれでとても貴重な時間かと思うのですが・・・。

○ 豊かな感性・人間性・郷土愛

学童期であるこの時期に、朝の新鮮な空気を胸一杯に吸い込みながら、自分の足で登校することで、きっと、心を動かされる素晴らしい感動がいっぱいです。

虫の声や鳥のさえずり、草木や花の鮮やかさ、気温の変化等、バーチャルな世界ではない、わくわくする自然や郷土へ目を向け、関心を寄せ、豊かな感性や人間性・ふるさとを愛する心を育むよい機会だと捉えます。

1月は、「あいさつ運動」へのご協力有り難うございました。子供たちの登校の様子はいかがでしたでしょうか。ほとんどの子供たちが児童クラブに通う本校では、歩いて帰ることは難しいですが、朝は、すべての子供たちが、これまでどおり自分の足で歩いて登校できるといいですね。

★入賞おめでとう★

1月6日(月)、講師として、書道教室の福元先生をお招きし、校区コミュニティ協議会主催の新春書き初め錬成会が行われました。90分間、子供たちは集中して取り組みました。書き初め大会の結果は以下の通りです。(※特別賞のみ掲載)

- ＜協議会会長賞＞ 川原 真瑚(3年)
- ＜ 学校長賞 ＞ 吉原 滯華(1年)
- ＜PTA会長賞＞ 小山きいな(5年)
- ＜長寿クラブ課長賞＞ 猪之窪 稟(2年)
- ＜校区社協会長賞＞ 小川亜由梨(6年)
- ＜ 福元賞 ＞ 小川 來夢(4年)

★コケキャンチから見る景色★

1月12日(日)、毎年恒例、「新春校区歩こう会」が行われました。午前9時30分に学校隣を出発し、高之峯に向かって往復約7キロの道のりを歩きました。高之峯(コケキャンチ)の山頂からは、学校や都城の街並みを一望することができました。今年もいい1年になりそうです。



★おいしい給食に感謝★

1月24日(金)、学校給食週間に合わせて栄養教諭の西野間先生をお招きし、「食の指導」を行いました。低学年・中学年・高学年に分かれ、発達段階に合わせて「食の秘密」を探りました。初めて知る事や何となく知っていたこと等、子供たちが聞き合い、学びを深めました。最後に、私たちの給食を作ってくださっている給食センターの皆様へ、感謝の手紙をお渡しし、学習を終えました。また、今年度の学校給食週間も、「給食で世界味めぐり旅行」、「かごしまをまるごと味わう週間」の期間中、楽しいメニューの提供がなされました。これからの給食も楽しみです。



★雪にも負けず★

2月に入り、今季最強寒波が日本列島上空に流れ込みました。その影響で、日中の気温が上がらず、雪が舞う日もありました。しかし、子供たちは元気です。普段と変わらず外に出て、先生方と一緒にサッカーをしたり、鬼ごっこをしたりと外を駆け回ります。この調子で、寒さに負けず、元気一日に過ごし今年度を締めくくりたいと思います。



★1月のいじめアンケートについて★

1月のいじめアンケートによるいじめ認知件数は0件でした。2月から、タブレットを用いて、毎朝の「こころの状態チェック」を始めました。子供たちの心の様子を教職員が把握した上で、一日の生活をスタートするという取組です。ご家庭でも気になることがございましたら、些細なことでも学校までお知らせくださいますようお願い致します。

★★笑顔で「おはよう」★★

3学期が始まり、保護者と教職員で朝のあいさつ運動を行いました。子供たちは、しっかりと立ち止まって「おはようございます。」と語先後礼のあいさつ。朝からよい気持ちで学校生活を始められました。これからも、地域、家庭、学校、いつでも、どこでも、だれにでも、気持ちの良いあいさつができる、柳迫小学校の子供の育成に努めます。御協力よろしくお願いいたします。



★子供たち、世界にチャレンジ★

2月1日(土)、県PTA活動研究大会が行われました。本会場のスクリーンに、サテライト会場の様子が映し出されました。そこには、柳迫小児童が様々な競技にチャレンジする元気な姿がたくさんありました。

本会場では、諸留PTA会長が、本校のPTA活動を堂々と発表してくださいました。また、舞台係、駐車場係、「世界にチャレンジ」へ参加と、保護者の方々も大会を支えてくださいました。本当にありがとうございました。



★地域のくらしを守る★

2月3日(月)、3年生の社会科「地域のくらしを守る」の学習で柳迫子ども見守り隊の福岡勝さんを、ゲストティーチャーとしてお招きしました。どんな思いで、毎朝の見守り活動を行ってくださっているのか、見守り隊発足の頃の事も交えてお話しいただきました。お帰りの際は、日頃の感謝の気持ちを込めて、子供たちがお見送りまで行いました。



☆〇〇です。理由は…☆

2月4日(火)、星原教諭(2年担任)のフレッシュ研修、今年度最後の研究授業(特別活動)を行いました。「6年生を送る会で感謝の気持ちを伝える」をテーマに、子供たちが話し合いました。子供たちは一生懸命考え、意見に理由を添えて話し合いを進めました。きっと感謝の気持ちの伝わる会になると思います。当日が楽しみです。



3月の行事予定

- 3日(月) 安全点検
- 5日(水) さんぺい号、クラブ活動(6校時)
- 7日(金) お別れ遠足・6年生を送る会
- 12日(水) 3年生委員会活動参加
- 18日(火) 卒業式予行
- 19日(水) さんぺい号(返却のみ)、卒業式準備
- 20日(木) 春分の日
- 24日(月) 第125回卒業式
- 25日(火) 修了式・離任式
- 26日(水) 春休み(～6日)

※ 4/7(月)新任式・始業式※、4/9(水)入学式
※ 3/24(月)～4/8(火)は学校施設開放中止期間となります。